

国際ロータリークラブ第2730地区 日南ロータリークラブ

週 報



例会日 毎週水曜日 12:30～ 例会場 ホテルシーズン日南
 住所 日南市園田3-11-1 TEL 0987-22-5151 FAX 0987-22-9588 会長 竹井崇利

経済と地域社会の発展月間・米山月間

第3177回例会	No.17	2018.10.31	晴れ
点鐘・国歌・ロータリーソング	12時30分	「我等の生業」	
四つのテスト		守永裕一君	
ゲス	ト	日南高校 古川彰悟君 日南振徳高校 青木爽馬君 日南看護学校 清水千夏君 宮崎福祉医療カレッジ 塩月拓眞君 マハト アディティヤ クマル君	
例会行事		わかば奨学金授与式	

会長時間

不死身の特攻兵

「死ななくてもいいと思います。死ぬまで何度も行って、爆弾を命中させます」と言って1944年11月の特攻作戦から9回出撃。陸軍参謀に「必ず死んでこい」と言われながら、も命令に背き、生還を果たした特攻兵がいた。名前は佐々木友次。21歳の若者でした。彼は何と戦い、何に苦しみ、何を拒否し、何を選んだか。そしてどうやって生き延びたか。生き延びて何を思ったか。まず、生還した特攻隊員だけを集めた寮が福岡に存在した。外出はもちろん、手紙も電話も禁止され、外部との接触は一切断たされました。つまり、死ななかつた特攻隊員を外部に知られないように軟禁する場所だった。戦死広報は親元に届けられているので、人目にさらすわけにはいかない。それと特攻隊員が生きて帰ってきたことを他の兵隊たちが知ってしまうと戦意が鈍るという理由だった。

1944年10月25日に「敷島隊」最初の特攻隊が出撃した。関大尉は「日本もおしまいだよ。僕のような優秀なパイロットを殺すなんて。僕なら体当たりせずとも敵母艦の飛行甲板に500キロ爆弾を命中させる自信がある」「僕は天皇陛下とか、日本帝国のために行くんじゃない」「彼女を守るために死ねんだ。最愛の者のために死ぬ」と言っていた。佐々木友次は、「死ぬことが目的ではない。爆弾を命中させればいいじゃないか。体当たりする必要はない」と言っていた。彼は、操縦者も飛行機も足りない時に、特攻だといって、一度だけの攻撃でおしまいというのは損耗を大きくする。自分の命と技術を、最も有意義に使い生かし、できるだけ多くの敵艦を沈めたい。体当たりで撃沈できる公算は少ない。上官からは「きさま、それほど命が惜しいのか、腰抜けめ！」と怒鳴られても、「お言葉を返すようですが、死ぬばかりが能ではなく、より多くの敵に損害を与えるのが任務だと思います」と答えている。特攻は志願なのか命令なのか。志願の形をした命令だった。上官からは「熱望する」「希望する」「希望せず」の紙を渡されます。渡される前に率先して志願してくれる事を期待するという演説があるようです。「希望せず」に○をつけた後「全員が熱望していることに感動した」と特攻隊員の手記に出できます。

佐々木氏は最初から死ぬ作戦を命令されることと、自らの判断で死を選ぶことは根本的に違う。生還の見込みがゼロの作戦を、組織として採用すべきではない。百%命中させる自信があります。命中させた場合、生還してもいいですか?とも言っている。しかし、上官は特攻の目的は戦果にあるんじゃない。死ぬことにあるんだ。

21歳の若者が、絶対的な権力を握る年上の上官の命令に背いて生き延びることを選んだ。今を生きる私たちは、特攻戦死者4000名を決して忘れてはいけないと思います。

永峯 肇 「南海にたとえ この身は果つとも いくとせ後の 春を想えば」

敷島隊4番機の永峯肇は、大正14年宮崎群住吉村に生まれ、19歳で特攻戦死。

「敷島隊」「大和隊」「朝日隊」「山櫻隊」の特攻隊は本居宣長の「しき嶋のやまと心を人とはば朝日に匂う山桜花」から名前をつけられた戦後70年以上が経ちました。佐々木友次さんが直面した不条理、苦しみは、構造として今の時代と変わっていないのではと思います。今の時代、負けそうになる時は、佐々木友次さんという人がいたことを思い出すことで、不条理なことが多い社会の中で戦う勇気がわいてくるのではないかと思います。

幹事報告

1) RI 日本事務局より11月の適用レート通知が届きましたのでお知らせします。1\$ = 112円

スマイル

峰松俊夫君 日本医師会の「予防接種・感染症危機管理対策委員」になりました。厚生労働省や内閣官房との話し合いとなります。会議が済んだら、日南の焼酎（甘露と八重桜）を勧めて場を和ませたいと思います。

竹井・山口君 例会100%出席有難うございます。ホームクラブ出席も宜しくお願ひ致します。

例会行事 わかば奨学生授与式

日南高校 古川彰悟君



今日はありがとうございました。私には叶えたい夢があります。それは、アニメーションを作る仕事に就くことです。日本国内だけでなく、世界に日本の素晴らしいアニメーション作品を発信していきたいと思います。夢の実現のために、美術教室や講習会の参加、勉学の向上、ボランティア参加など自分自身の向上にも頑張っているところです。今日頂いた奨学生で、さらに精進して多くの人を感動できるよう頑張ります。

日南振徳高校 青木爽馬君



今日は奨学生を授与して頂き有難うございました。中学2年の時に英語に興味を持ち勉強をして、英検1級を取得する事が出来ました。学校では英検1級の人と呼ばれています。僕はそうは思っていません。僕は今コンピューターのプログラミングの勉強をしています。将来は、世界中の人がびっくりするようなソフトを開発したいと思います。人に影響を与える人間になりたいです。

日南看護学校 清水千夏さん



本日は奨学生に選んで頂き有難うございました。私は将来、助産師になりたいと考えています。きっかけは、小学生の時にいとこが生まれたことです。初めて人の誕生を身近で体験し赤ちゃんに接している中で、赤ちゃんに関わる職業に就きたいと思うようになりました。助産師の先生の、患者さんに寄り添った介助の大切さを学び、お母さんが安心してお産が出来る助産師になりたいと思いました。今後、意欲的に学習に取り組み高い専門性を持って働く看護師・助産師になりたいと思います。

宮崎福祉医療カレッジ 塩月拓眞君



私は将来消防士になりたいと考えています。その理由は2つあります。一つ目は、東日本大震災の現場をテレビで見たときに、救助隊の皆さんのが懸命に救助活動に参画している姿を見て自分もこの職業に就いて多くの人々の役に立ちたいと思いました。もう一つは、家族に少しでも楽をさせたいからです。私は長男で下に妹が二人います、自分が公務員になって、少しでも親の負担を減らし、妹たちの夢を実現させてやりたいからです。将来のためにもっと勉強し、公務員になって母に恩返ししたいと思っています。今日はありがとうございました。

宮崎福祉医療カレッジ マハト アディテヤ クマル君

私は、ネパール国籍の留学生で、介護福祉学科2年で、介護福祉士国家資格取得を目指し勉学に励んでいます。本日は、わかば奨学生に選んで頂き有難うございます。日南で生活する中で、気候、食べ物、親切な

住人、友人に囲まれ、この日南で働きたいと云う思いが強くなり、日南市の介護施設での就職内定も決まりました。来年は介護福祉士国家資格を取得し、将来は、外国人介護福祉士の相談役、指導者になりたいと思います。



皆さん、夢に向かって頑張ってください

出席率報告

	会員数	出席免除	出席定数	HC出席	MU	欠席	出席	出席率
前々週 10/17	35	2	32	24	7	1	31	96.87%
今 週	35	2	33	27	5	1	32	96.96%
出席免除	古澤、渡邊							
先々週MU	磯上、井野畠、黒岩、阪元、清水、野崎、松尾							
先取MU	菊池、桑村、小玉、清水、山口							
欠 席	榎木田							

事務局 〒887-0001 日南市油津3-11-17 油津海友会館2階 TEL0987-22-3363・FAX0987-22-3515

会長：竹井崇利 副会長：山口秀一 幹事：山口秀一 雑誌会報広報委員長：河野通郎

雑誌会報広報委員会より 原稿は、ocame@wing.ocn.ne.jpまで送信してください。